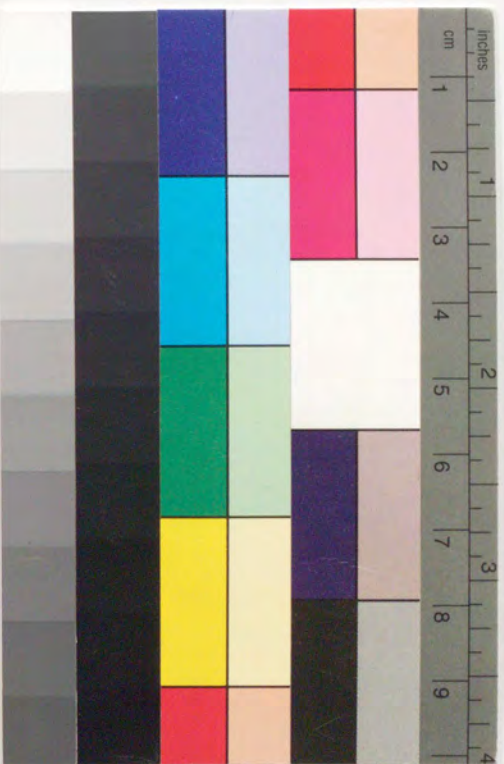


信州本二十四卷



文化四年
八月

宿羽使部

上細色

海國要記

德田
威書

信列
大書久屋
上細宿

信列
大書久屋
上細宿

二十四孝

信列
大書久屋
上細宿



大舜 大舜の人は、
 孝行を以て天下の
 範となし、
 堯帝に
 即位せしめられたる
 天子なり。

隊々耕春
 象紛々草
 松禽嗣堯
 登宝位孝
 感動天心



かんのだていんぐんのうその西をいひける
 地名とばぐうとぞやゆきぬくたぬうと

[illegible]

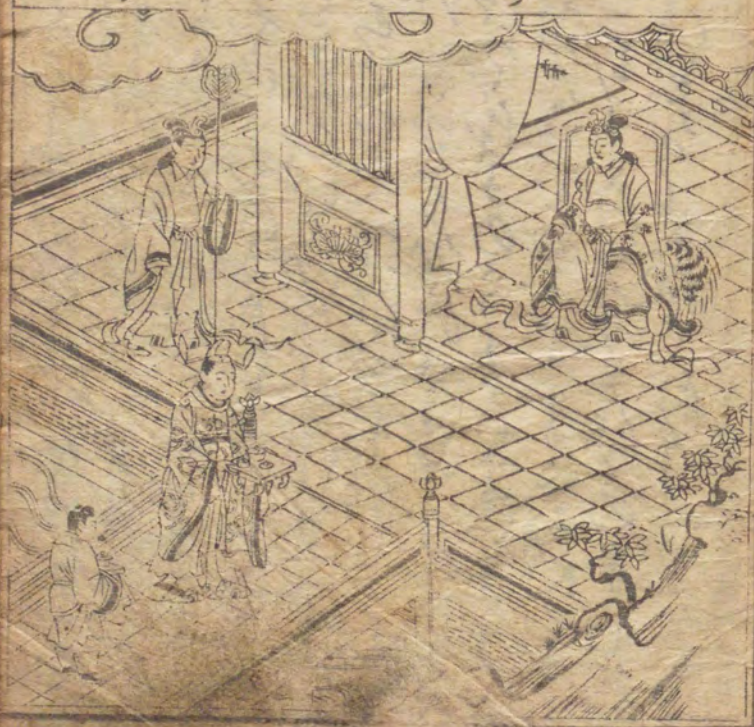
仁孝臨天

下山魏々冠

百王漢廷

事賢毋湯

茶心親嘗



黄香 こうきゆう
こうきゆうのせん。母りあふまふまふ。

所々とちうと修せり。されい家のふかた
 あつさりやゆらやなとあつてまじ
 めてみよものいひしるは時あらぬ
 のつゝ然すとちうひとはさうありといへくわ
 ためてわすれり。毎ににんとしてあるを
 まじきんといひふさとなく。ながかくとか
 らなりだれ。えうして人みなさうな
 ううの中の人なりとありさうとあり

冬月温氣

燠夏天解

松源恩堂

赤子穢子

古一英者



[illegible]

因中養賢

良何曾也

晚娘尊前

留母在三

子免風霜



羊女詩

りくわたりするからなむじつゆとて。あせうの
 ほどをえたらはのあとをまゝおきこころの勝を
 よくとめてあそぶかぬもたれひよくけり
 うわらぬさむじごちのこころにあらぬ
 れどしてあわさる。わさびは津いといわす
 られをうつらづりて母はわさるなり。かきうの
 かきふくろれありをうかす。なまをさし
 かきぬのりあとうんで天衣よりわさるなまふ
 あうまべー

舍側甘泉

出一朝双

鯉與子能

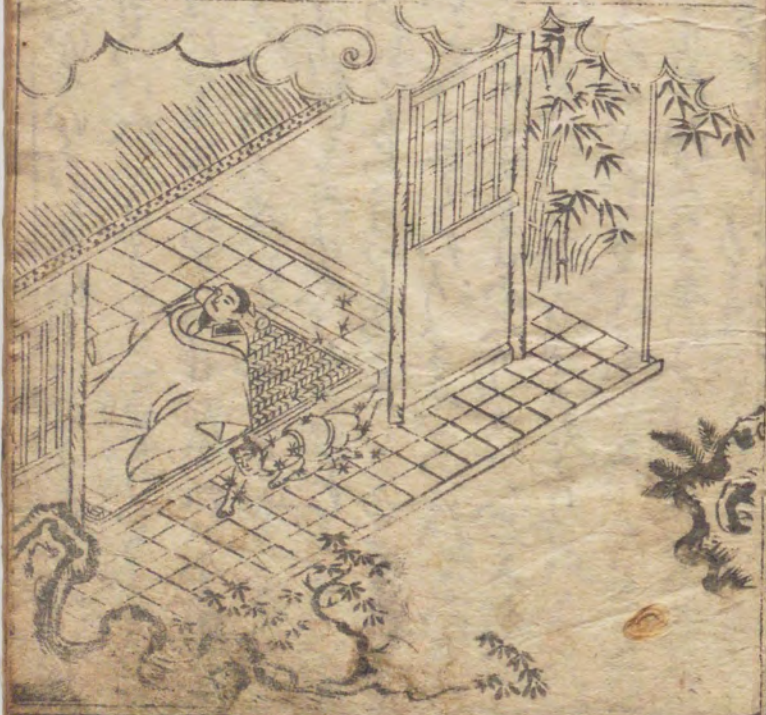
知事母婦

受孝於姑



吳猛 ごまう ごまういふさいめて若わつて人のり
 ぬきうでうらうんたふりきり
 んれいありにありけきども。惟悵 ただ もの。こまう
 ちうのあり。我をなふた。あやひを我
 ちうのあり。蚊 こ まうせ。蚊 こ 我を
 ちう。あやとふひとあひまなりらう。蚊
 ちうのあり。我をなふた。あやひを我
 ちうのあり。蚊 こ まうせ。蚊 こ 我を
 ちうのあり。蚊 こ まうせ。蚊 こ 我を

菱夜無帷 りやうい
 悵政多不 りやうあやしてす
 敢抖慙渠 あやしてすいあやう
 膏血飽免 かうけつあふあう
 使入親圍 あひとんい



董永 どうえい そのあひをけつる時よ。母はうまれ家
 の分てつひにふしやういふ。農作し。りふ
 名て目とめうにいと父のひておしはれは小車と
 けり。父とのきて同のおねのたするひり。父
 父にわけてさねのどろのへくあひはき。先
 りゆく。そればなすつふふく。あきれたる
 とりや。さうまのいふやうなり。その所をれい
 けり。さうまのいふやうなり。その所をれい
 つまにぬぐいとさきにけり。さうまのいふ
 言はけり。さうまのいふやうなり。その所を
 り。さうまのいふやうなり。その所をれい
 り。さうまのいふやうなり。その所をれい

并父貸方 なみちちかた
 兄天姫酒 あにてんきしう
 上迎織絹 かみむかひぬい
 僕侯之孝 わうこうのこう
 感重和名 かんとくわな



やうきやうびんをとりあへず
又うへにふくみし。いふは、

とわはるゐる

努力搏

俱無恙脫

身終由中



或子恭武あひまちうたうあひまひらいてまゐる

[illegible]

泪滴朝風

寒蕭々竹

數竿漁叟

春筆出天

意報平安



鄒巨

[illegible]

ひんが繁く
貧乏思ひ

給埋兒預

くものそふのくどきとていふ
母存養令

天不祐光

米照子門



[illegible]

母指終方
噬兒心痛
不焚負薪
归来晚骨
肉至情你

心見痛

不焚負薪

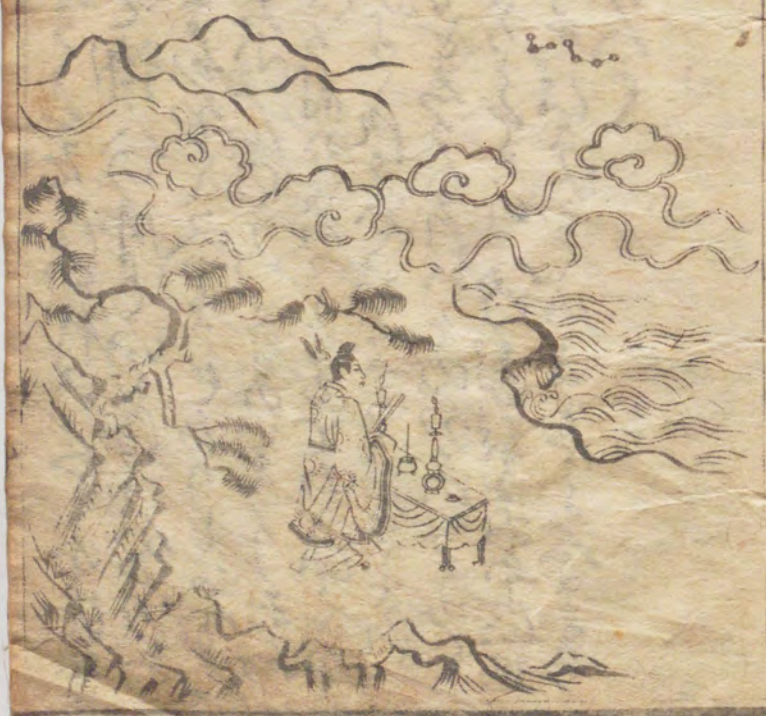
海來晚膏

肉玉情源



庾黔婁 ゆせんろう 庾まんろふあんせいの附れんこせんあ
 とあふのちん人こぞなりしせんあ
 けんいりきさふ。いまいすふあふちんに。さうま
 にむささだあけつたれんあ。あふちんあふちん
 とすく。さうけさふあんのこくをたふあり。さう
 ろうハ。醫師よりいふ。さうけさふハ。病さの
 せん。とあふて。さうけさふ。あふちんハ。さうけさ
 とあふりまれば。さうけさふ。あふちん。あふちん。あふちん
 て。さうけさふ。あふちん。あふちん。あふちん。あふちん
 さいとうあふちん。あふちん。あふちん。あふちん。あふちん
 けうに。さうけさふ。あふちん。あふちん。あふちん。あふちん

玉線未旬 いろうてんあふちん
 日横 あふちん
 疾源乳持 あふちん
 身代死 あふちん
 定信 あふちん



田真、田廣、田廢

ぶくさど。そのはひをわづらふな。おは出薪御
 と。をさふさう。花もさみれり。来一めんわり
 是より。ふにはひて。れべし。と。花もさみれり。来
 是より。ふにはひて。れべし。と。花もさみれり。来
 のり。つり。され。は。さ。の。ま。え。さ。う。さ。り。ま。が。ま。え。ん
 れ。り。田。真。是。と。ん。て。ま。あ。ま。ん。わ。り。て。さ。り。ま。え。ん
 と。さ。と。づ。て。れ。り。ま。ま。の。人。今。て。是。と。さ。み。れ。り
 ま。ま。し。や。て。ま。ま。さ。み。れ。り。あ。ま。の。ま。ま。さ。み。れ。り
 と。と。さ。み。れ。り。と。と。

海虎紫珊

珊瑚群芳

不如春風

花滿樹兄

ていふは、
并復同居



刻子 せんおのゝめいんをすゝめをひのめいん
 へんおのゝめいんをすゝめをひのめいん
 へんおのゝめいんをすゝめをひのめいん
 へんおのゝめいんをすゝめをひのめいん
 へんおのゝめいんをすゝめをひのめいん
 へんおのゝめいんをすゝめをひのめいん
 へんおのゝめいんをすゝめをひのめいん
 へんおのゝめいんをすゝめをひのめいん
 へんおのゝめいんをすゝめをひのめいん
 へんおのゝめいんをすゝめをひのめいん

老親思鹿
 乳身掛傳
 毛衣着不
 高聲語山
 中吊第飯



天地玄黃
 宇宙洪荒
 日月星辰
 繫於大綱
 絜於北辰
 往古來今
 一若斯常
 少昊之世
 天地未分
 混沌未開
 鴻蒙未判
 太極未立
 太極未分
 太極未判
 太極未立



一
 大地玄



